

☆☆自己実現☆☆

館林市立第二中学校
進路通信第1号
R2. 4. 28

自らの将来、自らの生き方を考えよう

深刻な社会情勢の中ですが、義務教育の最終学年がスタートしました。自主的に進路を選択し、決定していかなければならない学年です。「**将来の夢、就きたい職業がある!**」と、はっきり言える人は少ないと思います。休校期間は、自分を見つめ直すチャンスです。自分にはどんな特徴があるか、好きなことは何か、どんなことをしているときにワクワクするか、など「自分について知ってほしいと」と思います。そして、自分についてしっかりと理解したうえで、自分が納得のいく進路選択をしていきましょう。一年後、自らが選んだ進路に胸を張っていられるように、「自己実現」を果たしましょう!!

進路選択の基本的な考え方

進路選択の基本は、次の三点です。

① 「将来の生き方」を選択する。

将来の生き方は一つではありません。人それぞれが異なった興味・関心を持っていると同時に、能力・適性も違います。自分の個性と可能性を十分発揮できる進路を探り、将来の「夢・希望」に少しでも近づくことができるような進路選択をしましょう。

② 「進学したい学校」を選択する。

上級学校には、高等学校、高等専門学校、専修学校などさまざまな種類があります。高等学校を考えても、普通科や職業などの専門学科（コース）などがあり、それぞれに異なる教育を行っています。そこで、上級学校を選択するにあたって、自分の個性、可能性を十分発揮でき、将来の「夢・希望」の実現に近づくための学校を「目的を持って」選択する必要がでてきます。それぞれの学校の情報を十分に収集し、自分が「進学したい学校」を選択しましょう。

③ 「自分の意志」で選択する。

自分の進路は自分自身で決定するものです。自分で悩み、自分で努力してつかんだ夢だからこそ、納得でき、満足感も得られるのです。夢へのアプローチの仕方はいくつもありますが、その中から、自分なりの選択基準を持って、「自分の意志と責任」で選択しましょう。

学校を知ることが進路学習の第一歩

館林市内、あるいはその近郊にあって通学できる範囲の学校を下に挙げてみましたが、この中で知っている学校がありますか？

群馬公立	1. 太田高校	2. 太田東高校	3. 太田女子高校
	4. 太田フレックス高校	5. 太田工業高校	6. 太田市立太田高校
	7. 新田暁高校	8. 館林高校	9. 館林女子高校
	10. 板倉高校	11. 館林商工高校	12. 西邑楽高校
	13. 大泉高校		
栃木公立	14. 足利高校	15. 足利女子高校	16. 足利南高校
	17. 佐野高校	18. 佐野東高校	
埼玉公立	19. 不動岡高校	20. 羽生第一高校	21. 羽生実業高校
群馬私立	22. 桐生第一高校	23. 樹徳高校	24. 常磐高校
	25. 関東学園大学附属高校		
栃木私立	26. 佐野日本大学高校	27. 白鷗大足利高校	28. 足利大学附属高校
	29. 足利短期大学附属高校	30. 青藍泰斗高校	31. 佐野清澄高校
	32. 国学院栃木高校		
埼玉私立	33. 花咲徳栄高校		

- ① 学校の正式名称が言える。
- ② その学校がどこにあるか、家からの所要時間を知っている。
- ③ その学校が力を入れている内容を知っている。
- ④ その学校にある学科、部活動の種類を知っている。
- ⑤ その学校の進学実績、就職内定率などを知っている。

上記のような内容を受験までに調べる必要があります。おそらく多くのみなさんが、情報という点から見るとまだ不十分だと思います。進路学習の第一歩は興味のある学校を知ることから始まるのです。情報を十分に収集した上で、『自分にあった学校か』『自分の将来の生き方にあっているか』『自分のやりたいことができるか』などを考えた上で、志望校を選択するとよいでしょう。

また、情報を収集することは志望校選択だけでなく、その後の志願理由書（公立高校の前期入試で必要になる書類）、面接などにも生きてきます。志望校選択の際は浅く広く、志望校が決定したら深く狭く情報収集できるようにしましょう。